

お迎えしました

第32回

「苗穂地区子ども樽みこし」

6月9日11時、休憩に立ち寄られました。「未来を担う子どもたち」にお祝い金とお菓子を差し上げました。



道母連母子福祉振興基金にご芳志ありがとうございます

振興基金累計額(平成30・7・31現在)

一一一、五六七、四三七円

訂正とお詫び

第88号6頁に掲載の蜂谷愛子さんの短歌に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

新月の函館山に光あふれ

街の灯煌めき夜景に酔い居り

← 新月の函館山に人あふれ

街の灯煌めき夜景に酔い居り

平成30年度も道新振興基金さん、北洋銀行さん、みどりところの基金さんから助成をいただき、338名に奨学金が給付されました。

宿泊・貸室

ほねん

知人・ご友人をご紹介下さい!

北海道母子福祉センター

〒060-0031

札幌市中央区北1条東8丁目

TEL 011-251-2016

FAX 011-232-8095

国道12号線沿い南向きバス停前3階建、淡いピンクの建物です

お知らせ

平成30年度 全国母子寡婦福祉研修大会

開催日 平成30年10月27日～28日

会場 岡山プラザホテル(岡山市)

参加費 3,000円

おくやみ

ご逝去をいたみ、謹んでご冥福をお祈りいたします。

行武初子さん 平成29年11月29日

元道母連理事で、カフェテラスほねん平賀職員のお母さま。

不破節子さん 平成30年1月30日
道母連第15代日会長

吉田慧子さん 平成30年3月20日
道母連第13代日会長

お二人とも短期間でしたが、会長としてご活躍されました。

平中忠信さん 平成30年5月29日

北海道の社会福祉史やハンセン病北海道の会を結成したり、道母連だよりのご指導をいただいたり、道母連と縁の深い方でした。

編集後記

旅番組で、内モンゴル自治区の広大なシラカバ林でトナカイを育てている狩猟民族エベンギ族を見た。多くの人々が都会に出て行きわずか30人で部族を守っている。林の中には、仲良く絡まっている「母と子の木」がある。問題が起きたとき、この木に話しかけると心が落ちつくという、宝の木が静かにたたずんでいた。

汽車の中からは万里の長城を背に、中秋の名月が輝いているのが見えた。旅人が「うさぎ、うさぎ何みてはねる」と歌うと周りから月餅が集まり、中国の月夜の唄が聞こえてきた。それに合わせて旅人が「うさぎ、うさぎ」を歌うと何とやさしく重なり合うことか。美しい国際交流となり、ほっこり温かい想いに包まれた。(外山)

9月6日未明、北海道胆振東部地震が発生しました。当号の編集中には各地域の状況が把握しきれしていません。早速、全国各地からお見舞いの電話などをいただき、誠に有難うございました。